J Z

ポータブル スクリーン

CASIO

YN-60(60型)/YN-80(80型)/YN-100(100型)/YN-W80(80型ワイド)

取扱説明書

本書はお読みになった後も大切に保管してください。

安全上のご注意

このたびは本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
本書はお読みになった後も大切に保管してください。

■絵表示について

この取扱説明書および製品での表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠ 危 険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠ 警 告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠ 注 意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

	△ 記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。(左の例は感電注意)
	⃠ 記号は「してはいけないこと」を意味しています。(左の例は分解禁止)
	● 記号は「しなければならないこと」を意味しています。(左の例はプラグをコンセントから抜く)

⚠ 警 告

● 重いものを置かない

本機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となります。

● 置き場所に注意する

本機を次のような場所に置かないでください。
火災の原因となります。
・ストーブや熱器具のそば
・調理台のそばなど油煙が当たるような場所

● 不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や高い棚の上など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

● 熱器具の側に置かない

プラスチック素材を使用しているため、スクリーンのそばにストーブやコンロのような熱器具を置くと火災の原因になります。

⚠ 警 告

● 安定した場所に水平にセットする

傾いた場所や、片脚の下に物を挟んだ状態でスクリーンを広げると、倒れて大けがの原因となります。

● 風を直接当てない

広げた状態のスクリーンを屋外または窓や扇風機の前に置くと、風にあおられてスクリーンやケースが転倒し、けがの原因となります。

● スクリーンやケースの転倒を防止する

ケース底にある2つの脚をケースと直角になるまで回転させ、しっかり固定したことを確認した後、ゆっくりとグリップを持ち上げてスクリーンを広げてください。
セットした後のスクリーンやパンタグラフ・アームを押したり寄りかかったりしないでください。スクリーンやパンタグラフ・アームに物をぶら下げないでください。

● 分解・改造をしない

本機を分解・改造しないでください。けがをする原因となります。
内部の点検・調整・修理はお買い上げの販売店またはカシオテクノ・サービスステーションにご依頼ください。

⚠ 注 意

● スクリーンを取り扱うとき

・スクリーンを引き出すとき、しまうときはグリップを持ってゆっくり行ってください。
　グリップ以外のパンタグラフ・アーム部を持つと、しまうときにケースなどで指をはさむことがあります。特に背面のパンタグラフ・アームで指をはさまないように注意してください。
・スクリーンをしまうとき、ケースがきちんと閉じ、ケースロック金具がロックされたことを確認してください。
　ロックが不完全な状態で持ち運ぶと、ケースが不用意に開き、スクリーンを汚したり破損することがあります。
・スクリーンのお手入れを行うときには、スクリーンやパンタグラフ・アームが転倒しないように注意してください。

● 子供がさわらないようにする

お子様がスクリーンを操作したり、スクリーンを使って遊ばないように注意してください。
スクリーンやケースが転倒したり、危険箇所に指を挟む等、けがの原因となることがあります。

● 水平にして保管する

垂直に保管する場合は、転倒防止の処置を行ってください。
壁に立てかけるなどするとスクリーンが倒れて、けがの原因となることがあります。

● 袋をかぶらない

本機が入っていた袋をかぶらないでください。
窒息の原因となることがあります。
特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

● 定期的に点検する

ご使用前に、スクリーンの巻き取り部分や取り付け部分、パンタグラフ・アーム部分、脚部分、ケースロック部分、取っ手部品などに、ゆがみ・ゆるみ・破損等がないことを確認してください。1年に1度は点検してください。

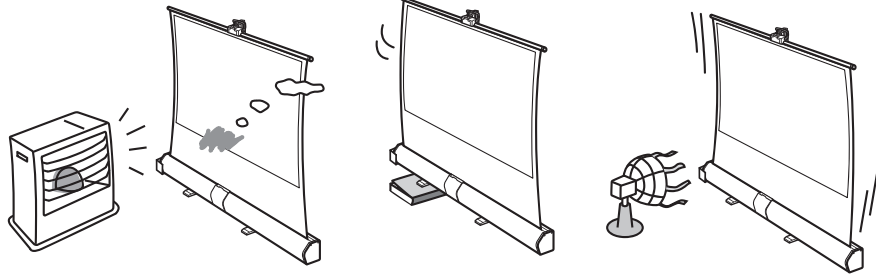
● 故障したら使用しない

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げの販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに修理をご依頼ください。

使用上のご注意

設置場所について

● 次のような場所は避けてください。

・湿度の高いところ、直射日光の当たるところ。
・ほこりの多いところ。
・風が直接あたるところ。
・水平でないところ。
・ストーブや熱器具のそば。
・人が頻繁に通過する場所。

スクリーン

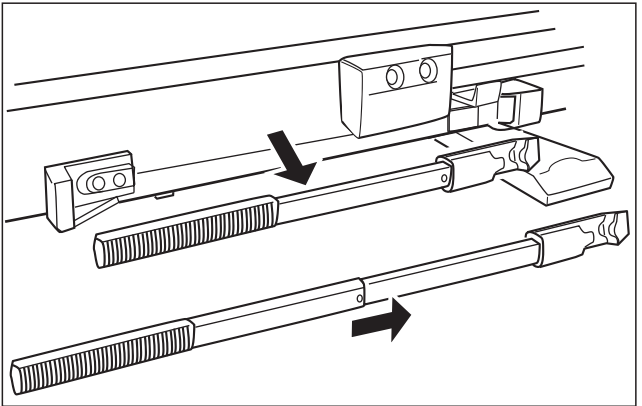
● スクリーンの反射性能を維持するために、次の点にご注意ください。

・スクリーンに直接手を触れないでください。
・スクリーンを折ったり、乱暴に扱わないでください。
・スクリーンに寄りかかったり、物をぶら下げたりしないでください。
・スクリーンに文字などを書かないでください。筆記用具の種類を問わず、消すことができなくなります。
・通常のお手入れとして、スクリーンのホコリをとるときは、乾いた柔らかい布で拭くか、柔らかいブラシで払ってください。汚れがついたときは20倍に薄めた中性洗剤で軽く拭き、最後に水拭きして完全に乾燥させてください。
・ベンジン、シンナーで拭かないでください。スクリーンの表面が変質し、均一な映写効果が得られなくなります。

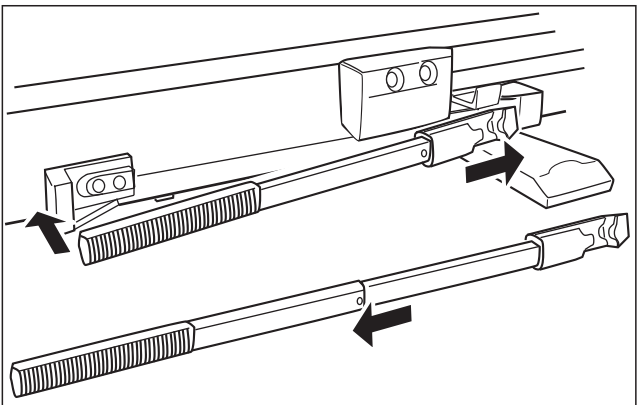
各部の名称

PPアームを使う(100型のみ)

PPアームの準備

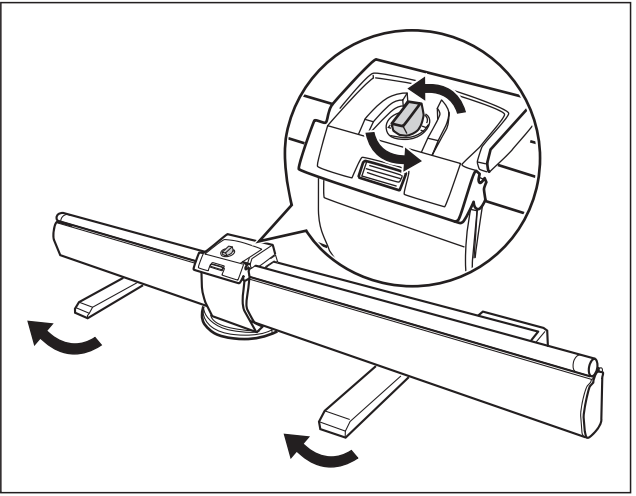
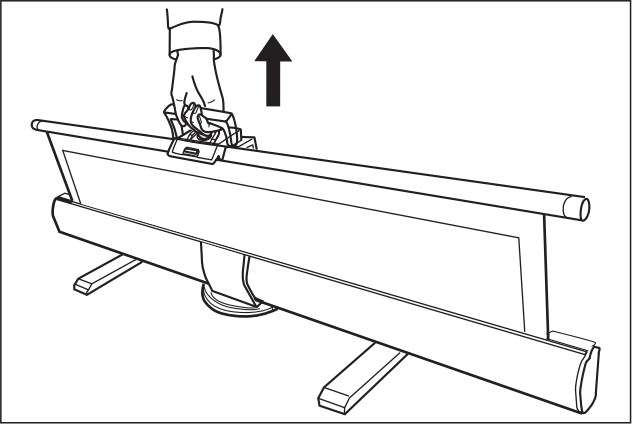
ケース背面のホルダーからPPアームをはずします。カチッと音がするまでアームを引き延ばして使用します。

PPアームの収納

中央部の金属製のボタンを押しながらアームを縮めます。ケース背面のホルダーにPPアームの先端側から入れて収納します。

PPアームが確実に収納されたことを確認してください。

スクリーンをセットする

スクリーンを引き出す

1. セットする場所を確保する
2. ケース底の 2 つの脚をケースと直角になるよう回転させて開く
3. ロックボタンを解除する

   ロックボタン（緑色）を 90°回転して押し込むとロックが解除します。

4. グリップを持ちやすい高さまで、把手を使ってスクリーンを引き上げる

5. スクリーンを引き上げる

この操作はスクリーンサイズによって操作方法が異なります。

60 型／ 80 型／ 80 型ワイド	100 型
グリップを持って、できるだけ垂直に引き上げる	グリップに PP アームのフックを引っかけて、スクリーンを真上方向に押し上げる スクリーンに手が触れないよう注意してください。
トップバーとスクリーンの間に隙間ができる場合がありますが、スクリーンの平面性を保つための構造です。不良ではありません。	

スクリーンを収納する

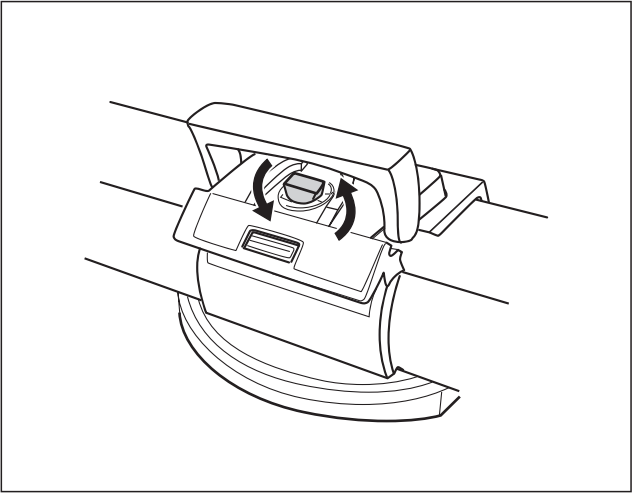
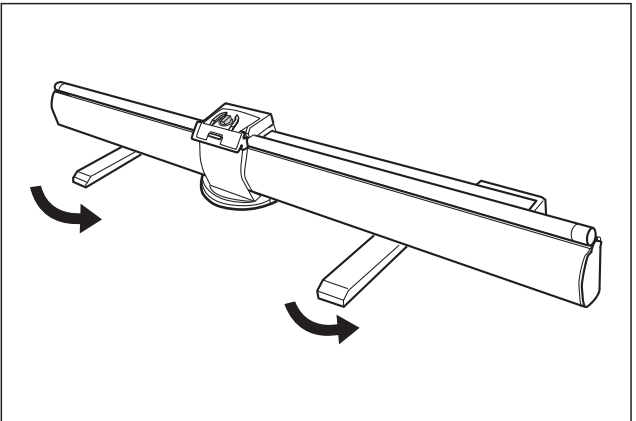
1. スクリーンをケースに収める

この操作はスクリーンサイズによって操作方法が異なります。

60 型／ 80 型／ 80 型ワイド	100 型
グリップを持って、できるだけ垂直に引き下げる	グリップに PP アームのフックを引っかけて手の届く範囲までスクリーンを押し下げ、グリップを手で持ち垂直に引き下げる
グリップをケースに押し込み完全にロックさせてください。	

2. ロックボタンをセットする

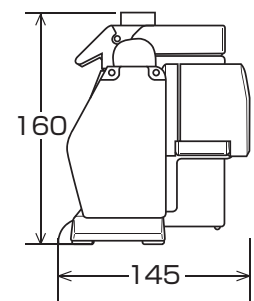
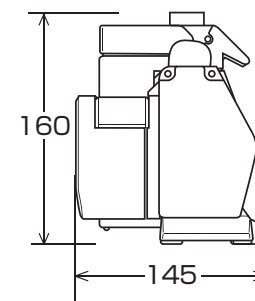
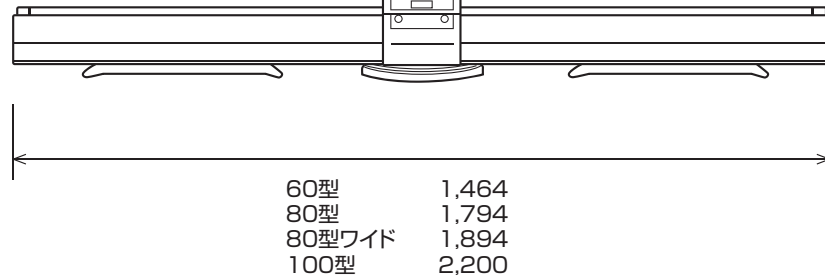
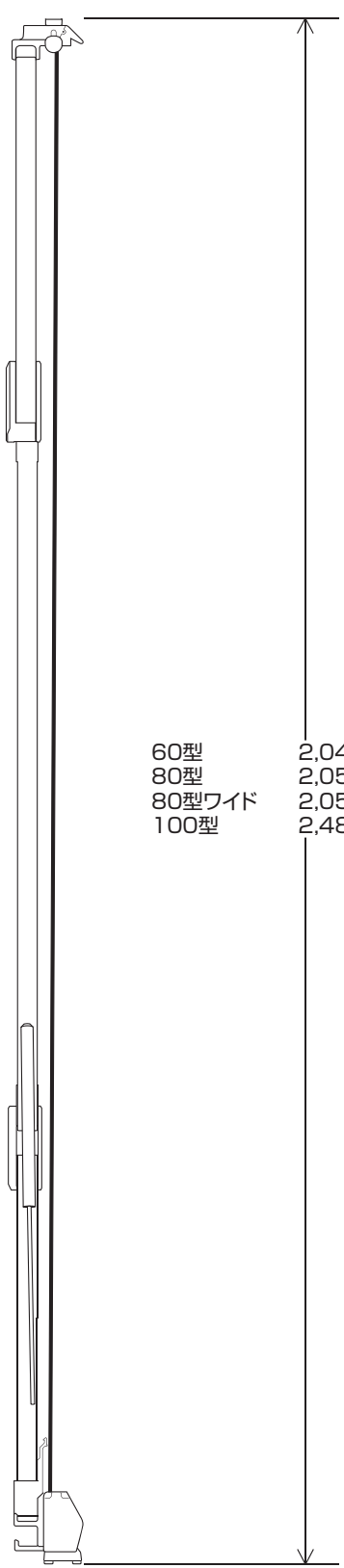
   ロックボタンを 90°回転してロックします。

   ※ロックが不完全な状態で持ち運ぶと、ケースが不用意に脱落し、スクリーンを汚したり破損の原因になります。

3. 2 つの脚をケースと平行になるよう回転させて閉じる

仕様

重量:

60型	6.0kg
80型	7.0kg
80型ワイド	7.0kg
100型	8.0kg

60型	1,464
80型	1,794
80型ワイド	1,894
100型	2,200

60型	2,040
80型	2,050
80型ワイド	2,050
100型	2,480

単位:mm

保証・アフターサービスについて

保証について

この別売品は、1 年間保証致します。保証期間はお買い上げ日からとなりますので、お客様はお買い上げ日の記載された書類（領収書）を大切に保管してください。お買い上げ日が記載された書類の提示がない場合は、保証できません。
なお、保証規定は本体同様になります。

お客様ご相談窓口

機能・操作・購入先に関するご相談窓口 ⇨ カシオお客様相談室

■ 製品の機能・操作・購入先に関するご質問に、お電話でお答えいたします。

0570-088988
全国一律料金でご利用いただけます。
http://casio.jp/support/

PHS・IP電話からは03-5334-4785
受付時間　月曜日〜土曜日　AM9:00〜PM6:30
（日・祝日・弊社指定休業日は除く）

修理に関するご相談窓口 ⇨ カシオテクノお客様修理相談センター

■ 製品の故障・修理に関するご相談に、お電話でお答えいたします。

0570-004161
全国一律料金でご利用いただけます。
http://casio.jp/support/

PHS・IP電話からは042-560-4161
受付時間　月曜日〜土曜日　AM9:00〜PM6:30
（日・祝日・弊社指定休業日は除く）

修理品受付窓口

送付修理サービス受付窓口 ⇨ カシオテクノリペアセンター

■ 修理品をご送付いただく場合は、カシオテクノリペアセンターにて承ります。

最新のご送付先につきましては下記アドレスよりご参照ください

http://casio.jp/support/repair/soufu/

※上記アドレスにアクセスできないお客様は「修理に関するご相談窓口」へお問い合わせください。

持込送付修理サービス受付窓口 ⇨ カシオテクノ・サービスステーション

■ 修理品をお持込いただく場合は、カシオテクノ・サービスステーションにて承ります。

最新のお持込先につきましては下記アドレスよりご参照ください

http://casio.jp/support/repair/mochikomi/

※上記アドレスにアクセスできないお客様は「修理に関するご相談窓口」へお問い合わせください。

ホームページによる情報の提供について

製品のQ&A、製品・修理のお役立ち情報、各種サポート情報、操作機能や修理のお問い合わせに関する情報を当社ホームページで提供しております。
カシオホームページ　http://casio.jp　から「お客様サポート」のページをご参照ください。

• 住所・電話番号などは変更になることがあります。あらかじめご了承ください。

カシオ計算機株式会社
〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

MA1010-B　Printed in Japan